

# 分散登校時における学習指導の例（中学校1年 地理的分野）

## 指導の例 指導と家庭学習の計画（例） 第1学年「世界の姿」

※この単元の配当時数は7時間程度であるが、家庭学習と授業をより連動させることで、4時間程度で行えるよう計画したものである。

曜日	月	火	水	木	金	土日
1週目	登校日	家庭学習	登校日	家庭学習	登校日	家庭学習
	①地球儀で六大陸と三大洋等について学習 ②地球儀と世界地図の違いや様々な地図の特徴について学習	○六大陸と三大洋の復習をする。 ○地球儀と世界地図の長所と短所等を表にまとめる。	③緯度・経度、赤道、本初子午線等について学習 ④世界を分ける六つの州について学習	○行ってみたい国の都市等を緯度・経度で表す。 ○世界を分ける六つの州を復習する。	⑤・⑥人口、面積、国境、日本からの距離、国旗等を観点にして、各州の国々の国名と位置について学習	○巻末の統計資料を活用し、世界の国々の人口ランキング、面積ランキング等をつくる。
2週目	家庭学習	登校日	<div style="background-color: #004a99; color: white; padding: 5px; text-align: center;">留意事項</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球儀を取り扱う際は、実物投影機等を活用し、生徒同士が接触しないよう留意する。</li> <li>家庭学習では、復習問題のみならず、登校日に学習した地理的な知識や技能を使って調べたり考えたりできる活動を取り入れるなど、授業との連動に一層留意する。</li> <li>家庭学習の成果が登校日の学習に生かせる活動（例：世界の国クイズ「上級編」）を仕組むなどして、家庭学習の意欲が高められるよう留意する。</li> </ul>			
	○これまでの学習を生かし、世界の国クイズ「上級編」を作る。 (ヒント) 国の形、州、首都、緯度・経度、人口、面積等。	⑦教科書の確認問題、問題データベースの確認問題 ○生徒同士による世界の国クイズ「上級編」大会				

内容	参考となる動画	問題データベース
① 地球の姿を見てみよう	NHK for School 「どうしていろんな地図があるの？」 <a href="https://www.nhk.or.jp/syakai/10min_tiri/?das_id=D0005120451_00000">https://www.nhk.or.jp/syakai/10min_tiri/?das_id=D0005120451_00000</a>	(ドリル) 地球の姿を見る 他
② 地球儀と世界地図を比べてみよう		(ドリル) 地球儀と地図の違い 他
③ 地図上の位置を表そう		(ドリル) 緯度と経度 他
④ 世界の国々と地域区分		(ドリル) 世界の国々と地域区分 他
⑤ 主な国々の国名と位置 (アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州)		(ドリル) 主な国々① 他 (ドリル) 主な国々② 他
⑥ 主な国々の国名と位置 (北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州)		(ドリル) 主な国々③ 他 (ドリル) 主な国々④ 他
⑦ 学習の確認		(たしかめ) 地球の姿、世界の姿 他